

第6学年 社会科学習モデル指導案

1. 単元名 「3人の武将と全国統一」

2. 本時について

(1) 本時の目標

○3人の武将について、学習で触れなかった意外な一面を知る資料を提示し活用することで、もの（人物）の評価や見方が変わることがあることを知る。

(2) 本時の展開(終わりの15分の展開)

分	教師の支援	学習活動
2	○3人の武将について学習したことを振り返る。	T: 3人の武将の生き方について、感想を 発表しましょう。 C: 全国統一する夢をかなえるには努力や 苦労が必要だということがわかった。
3	☆ワークシート「3人の武将の意外な一面を知ろう！」を配布し、学習で触れなかった意外な一面から、人物の評価やものの見方はいろいろな側面から判断することが大切であることを理解することができる。	
4	○3人の武将の資料を読み、イメージと大きく違った人物を選び、どのように違ったのかをワークシートに書く。 ○それぞれの人物について、どんなところがイメージと大きく違ったのかグループで話し合う。 *それぞれの人物について、見方や解釈がかわったという意見や考えをもった児童の発言が取り上げられるよう、巡視中に把握しておく。	T: 資料を読んで、印象が変わったところ をワークシートに書きましょう。 T: それぞれの武将について、どんなところが印象やイメージがかわりましたか。グループで話し合いしょう。 C: 信長は「大うつけ」と呼ばれてたけど、まじめな性格でもあったんだね。 C: 秀吉はうそをついてまで、人によく見せようとするところもあったんだね。
3	○それぞれの人物ごと数人に発表させ、友達のいろいろな考えを共有する。	T: いろいろな人の情報が加わると、解釈の仕方が変わることがありますね。 C: いろいろな生き方や解釈、性格の違いがあることがわかった。
3	☆キャリアの宝につながる解説(児童への落とし込み)をする。	
3	<p>限られた情報のみに基づく理解は、一面的な判断を下すことに陥ってしまう危険性があります。</p> <p>3人の武将の生き方を学び、それぞれちがった側面や、別の研究者の見方考え方から見つめなおすことで、自分の生き方に広がりや希望も生まれてくることでしょう。今日の学習を生かして自分の生き方や将来について考えるよいきっかけにしてほしいと思います。また、生き方を考えることは、日常生活の行動に結び付くことも多いですし、よりよい生活を送ることもつながっていきますね。一面的な見方をするのではなく、さまざまな情報を得ていくことで、物事の本質をとらえていくことが大切ですね。</p>	